



第6回 日野川フォトコンテスト入賞作品 一般Aの部 銅賞 野坂 正昭さん
撮影場所：日野町安原（日野川）

水辺のオッチング

- 表紙「小学生のカヌー教室」 -

カヌーの練習をすることを通じて、日野川の豊かな自然にふれ、郷土に対する理解を深めてください。

日野川流域 ものい手帳

日野川、 もの知りさんに聞いてみよう・16

せ 瀬と ふち 淵

～川が作るいろんな表情～

みなさんは“瀬”“淵”という言葉聞いたことがありますか？

川は普通まっすぐには流れず、曲がりくねりながら流れています。この曲がったところでは、瀬（早瀬）→淵→瀬（平瀬）のパターンが繰り返され、川の持ついろいろな表情（地形）を見ることができます。

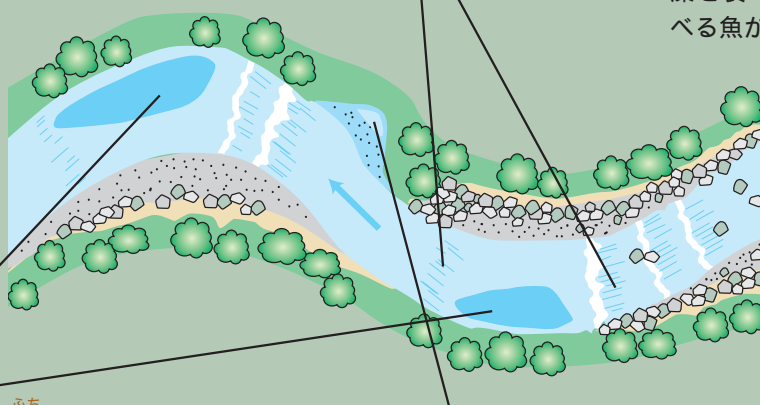
ひとつひとつ簡単に説明しましょう！



米子市吉岡

せ
瀬

一般的に浅くて、流れが速いところを“瀬”といいます。流れが特に速く白波の立っているところを「早瀬」、白波の立っていないところを「平瀬」といいます。瀬は、水深が浅いので、川底の石によく日が当たって藻が多くつきます。藻を食べる川虫や、その川虫を食べる魚が集まります。



ふち
淵

一般的に深くて、川の流れが穏やかなところを“淵”といいます。

深いので、他の場所よりも水面の色が濃く見えます。淵では魚が休息したり、隠れたりします。また、稚魚（ちぎよ）が育つ場所にもなります。



江府町 弘法が淵

ワンド

川ぞいにある大きな水のたまりの部分“ワンド”といいます。川の本流の流れから外れた場所にあるので、流れがほとんど無く、魚の産卵場所や稚魚などの小さな生き物のすみかになります。また、洪水の時などには川に棲む生物の待避場所にもなります。



米子市十日市